

An aerial photograph of a large island with dense green vegetation and a central blue lake. The island is surrounded by smaller islands and a dark blue sea. The text is overlaid on the central part of the image.

TF実利用WG報告

東京大学

岩崎 晃

産業分野でのリモートセンシング

新しい「宇宙基本計画」では、宇宙から観測されるデータの利活用に大きな期待

- 防災
- 農業
- 森林
- 海洋
- インフラモニタリング

II 宇宙産業の更なる拡大

(1) 衛星データの利用拡大

準天頂衛星システムの開発・整備・運用	準天頂衛星7機体制構築及び機能・性能向上と、これに対応した地上設備の開発・整備等について効率化を図りつつ、着実に実施。
準天頂衛星システムの利活用の促進	G空間プロジェクト等とも連携し、農業、交通、物流など、より多くの分野における実証事業を通じて、利用拡大を図る。
新事業・新サービス創出のための民間資金や各種支援策	衛星データプラットフォーム(Tellus)の一層の利便性向上、機能向上に向けた本格的な開発・改良。地域創生ビジネスにも貢献。 本年度から、宇宙セクターの現役・OB人材のベンチャー企業出向の円滑化等を図る人材プラットフォームの本格運用開始。 政府による積極的な民間サービスの長期購入(アンカーテナンシー)の推進に向けた検討。 アジア大のビジネスアイデアコンテスト(S-Booster)や投資マッチング支援(S-Matching)等による、すそ野拡大とベンチャー育成支援。 JAXAと民間事業者等との協業により宇宙イノベーションパートナーシップ(J-SPARC)の一層の充実。
先進光学衛星・先進レーダ衛星	先進光学衛星(ALOS-3)・先進レーダ衛星(ALOS-4)の後継機に関して、様々な政策的視座、利用ニーズ、技術動向、国際協力の在り方、開発コスト、利用者負担等を考慮し、考えうる衛星システムのオプションを洗い出すことを基本方針として検討を進める。
温室効果ガス観測技術衛星	各国の気候変動対策への衛星観測データの利活用を促進しつつ、3号機の開発を着実に進める。
リモセン衛星・センサ技術開発	小型・超小型の人工衛星用のセンサ技術の事業化を見据えた研究開発を民間事業者等との協業により推進。

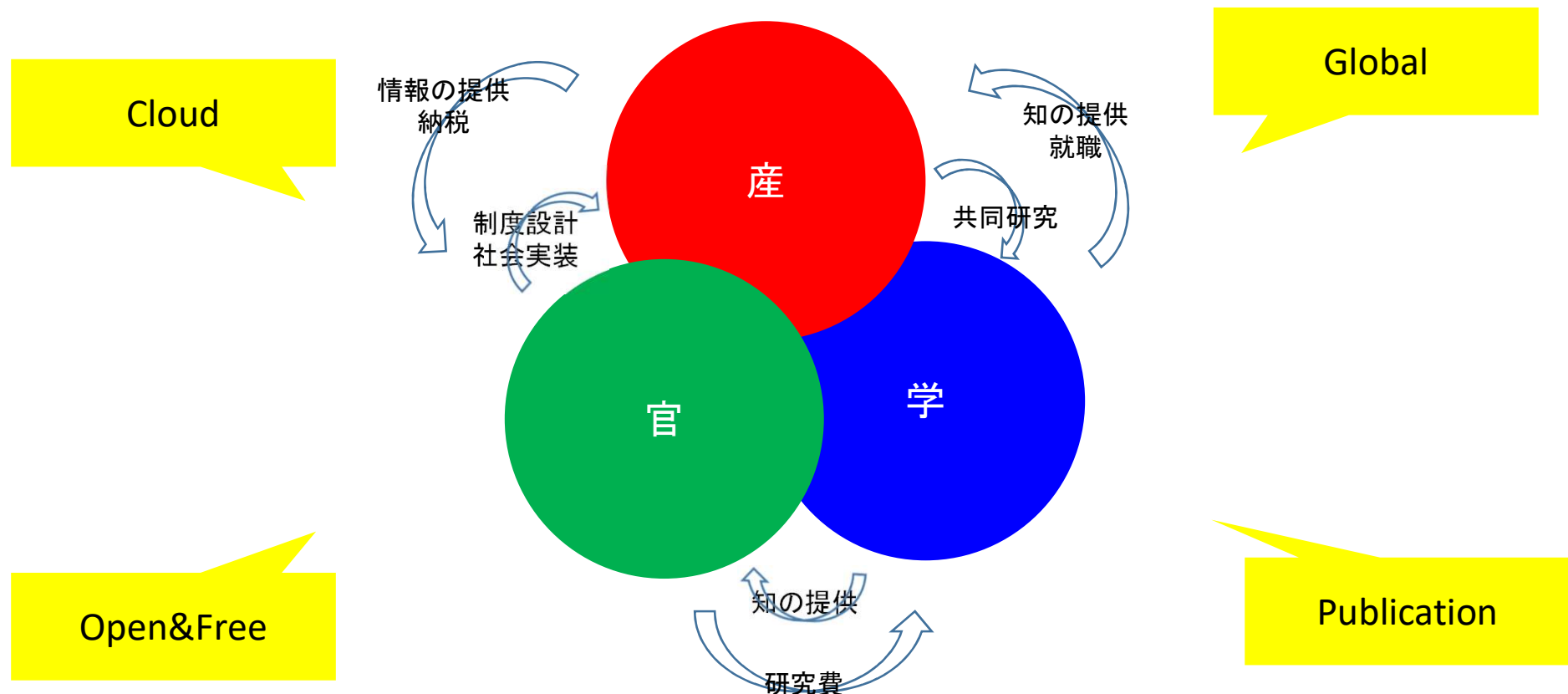
産官学の役割分担

3

産：科学技術の実用化、産業化

官：制度設計、社会実装

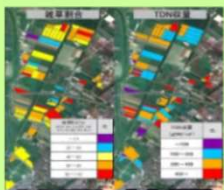
学：新しい科学技術の開拓、進歩



BizEarth



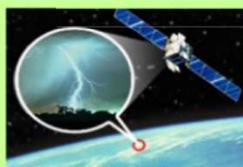
BizEarth会員が提供するサービス



ハイパースペクトルデータによる
草地生産性の広域評価
アジア航測株式会社



衛星画像とLIDARによる
都市緑地の総量算出
国際航業株式会社



宇宙から地球の安全・安心を見守ります
FUJITSU
富士通株式会社



宇宙技術開発株式会社
衛星画像データサービス



ジオテクノス株式会社



全世界デジタル3D地形データ
(ALOS World 3D: 5m分解能)
一般財団法人 リモート・センシング技術センター



地理空間情報の作成・管理・配信・利用を
トータルサポート
ESRIジャパン株式会社



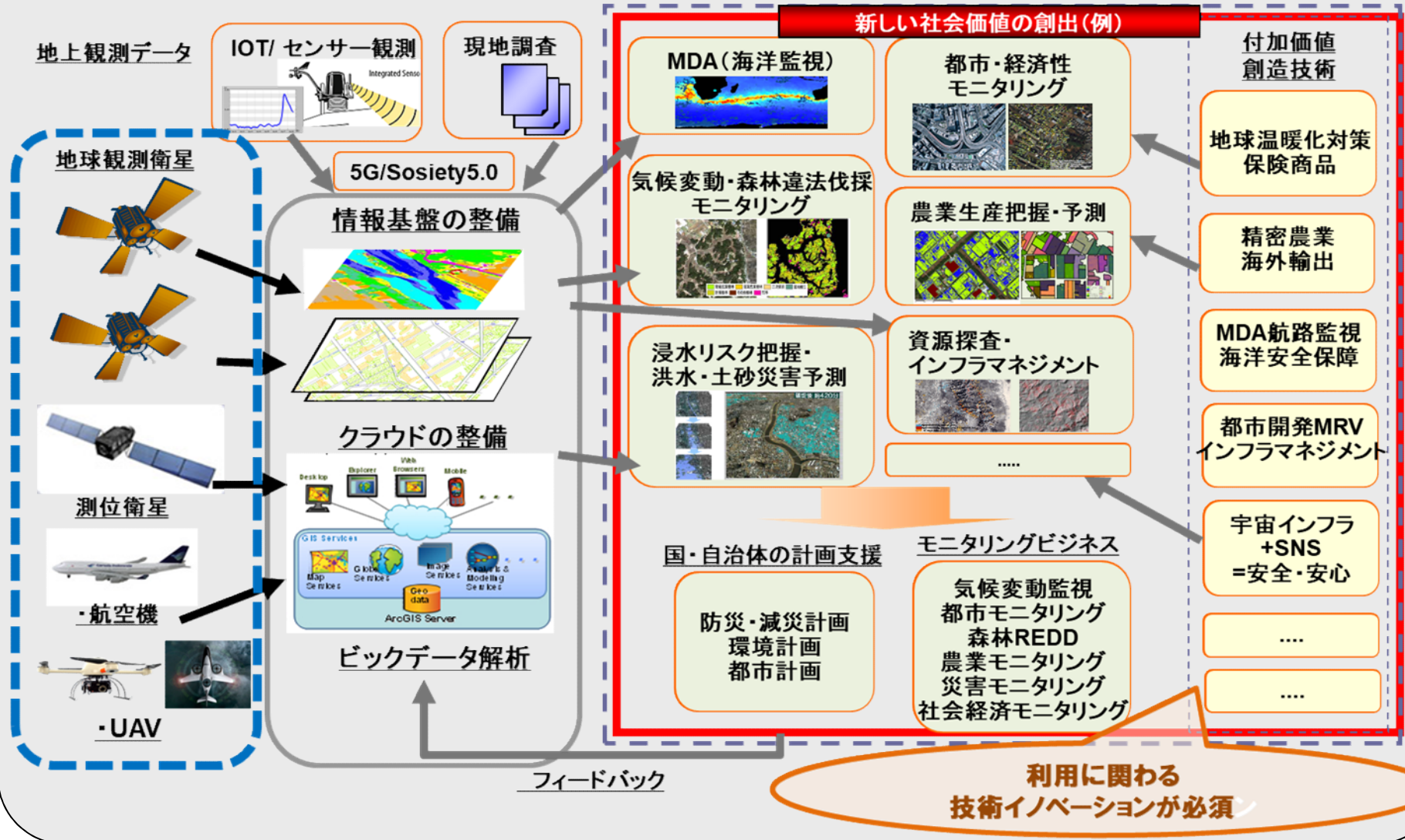
衛星夜間観測データの漁業・防災・
環境監視等への利活用
株式会社 ビジョンテック

- アジア航測株式会社
- 宇宙技術開発株式会社
- ESRIジャパン株式会社
- 国際航業株式会社
- 株式会社サテライト・ビジネス・ネットワーク
- JX金属探開株式会社
- ジオテクノス株式会社
- スカパーJSAT株式会社
- 株式会社地圏環境テクノロジー
- 日本電気株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 株式会社パスコ
- Harris Geospatial株式会社
- 株式会社ビジョンテック
- 富士通株式会社
- 三井物産セキュアディレクション株式会社
- 一般財団法人 リモート・センシング技術センター

webサイト <https://remosen.jp> では、会員企業が提供するサービスを「宇宙カタログ」として公開しています。
「会員が提供する商品・サービス」のページをご参照ください。

BizEarthによる地球観測衛星活用社会の提案

BizEarthは、リモートセンシング技術と付加価値創造技術と組み合わせて、衛星利用の拡大を目指します。



リモートセンシング情報の受け手

インフラモニタリング

- ✓ 国土強靱化と密接な関係

農業

- ✓ 農業データ連携基盤(WAGRI)との連携

森林

- ✓ 違法伐採、気候変動

海洋

- ✓ 漁業、海洋監視

受け手の多様性

まとめ

- リモートセンシングの実利用が進み始めている
- 産官学の役割分担が重要
- 実利用を踏まえた、基幹衛星の整備が必要
- 最初は、官がサービスの受け手になる
- ニーズを持つ受け手の開拓

- 宇宙には閉じてない～航空機、ドローン、IoT